

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成25年11月14日(2013.11.14)

【公開番号】特開2013-91318(P2013-91318A)

【公開日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【年通号数】公開・登録公報2013-024

【出願番号】特願2012-271656(P2012-271656)

【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 3/60 (2006.01)

G 0 3 G 21/14 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 P

B 4 1 J 3/00 S

G 0 3 G 21/00 3 7 2

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月30日(2013.9.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

連続シートへの印刷を印刷手段に実行させることができ可能な印刷制御装置であって、

第1のページを印刷したシートと第2のページを印刷したシートとを、印刷を行ったシ

ートを排出させる複数の排出先のうち異なる排出先に排出させるかを判定する第1判定手段と、

第1のページを印刷したシートと第2のページを印刷したシートとを異なる排出先に排出させる場合に前記第2のページを印刷したシートを排出可能な排出先が前記複数の排出先の中にあるか否かを判定する第2判定手段と、

前記第1判定手段による判定結果、又は前記第1判定手段による判定結果及び前記第2判定手段による判定結果に基づいて、連続シートの同一面上に前記第1のページと前記第2のページを連続して配置させるかを決定する決定手段と、

前記決定手段の決定に基づいて、前記連続シートの同一面上に連続して配置させるページに対応する画像の印刷を前記印刷手段に連続して行わせるように制御する印刷制御手段と、

を備えることを特徴とする印刷制御装置。

【請求項2】

前記決定手段は、前記第1判定手段により異なる排出先に排出させると判定され且つ前記第2判定手段により排出可能な排出先があると判定された場合、連続シートの同一面上に前記第1のページと前記第2のページを連続して配置させると決定することを特徴とする請求項1に記載の印刷制御装置。

【請求項3】

前記決定手段は、前記第1判定手段により異なる排出先に排出させないと判定された場合、前記第1のページと前記第2のページを連続して配置させると決定することを特徴と

する請求項 1 又は 2 に記載の印刷制御装置。

【請求項 4】

前記第 2 判定手段は、前記印刷手段により印刷を行った連続シートを排出させるのに使用可能な排出先の数及び前記印刷手段により印刷を行ったシートを排出させるのに必要な排出先の数に基づいて判定を行うことを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の印刷制御装置。

【請求項 5】

前記第 1 のページと前記第 2 のページとが異なる印刷ジョブのページであることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の印刷制御装置。

【請求項 6】

前記印刷制御手段は、前記第 1 のページ及び前記第 2 のページがそれぞれ両面印刷にかかるものである場合、前記決定手段の決定に基づいて、前記印刷手段に連続シートの第 1 面に連続して配置させるページに対応する画像の印刷を連続して行わせ、その後、連続シートの反対面である第 2 面に配置すべきページに対応する画像の印刷を連続して行わせるよう制御することを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の印刷制御装置。

【請求項 7】

前記印刷制御手段は、前記判定手段により使用可能な連続シートが同一と判定されたページを連続して印刷させるよう制御することを特徴とする請求項 1 ~ 6 のいずれかに記載の印刷制御装置。

【請求項 8】

連続シートへの印刷を印刷手段に実行させる際、
第 1 のページを印刷したシートと第 2 のページを印刷したシートとを、印刷を行ったシートを排出させる複数の排出先のうち異なる排出先に排出させるかを判定する第 1 判定工程と、

第 1 のページを印刷したシートと第 2 のページを印刷したシートとを異なる排出先に排出させる場合に前記第 2 のページを印刷したシートを排出可能な排出先が前記複数の排出先の中にあるか否かを判定する第 2 判定工程と、

前記第 1 判定工程における判定結果、又は前記第 1 判定工程における判定結果及び前記第 2 判定工程における判定結果に基づいて、連続シートの同一面に前記第 1 のページと前記第 2 のページを連続して配置させるかを決定する決定工程と、

前記決定工程の決定に基づいて、前記連続シートの同一面に連続して配置させるページに対応する画像の印刷を前記印刷手段に連続して行わせるように制御する印刷制御工程と、
を備えることを特徴とする印刷制御方法。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の印刷制御方法をコンピュータにより実現することを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記課題を解決するため、本発明の印刷制御装置は、連続シートへの印刷を印刷手段に実行させることができない印刷制御装置であって、第 1 のページを印刷したシートと第 2 のページを印刷したシートとを、印刷を行ったシートを排出させる複数の排出先のうち異なる排出先に排出させるかを判定する第 1 判定手段と、第 1 のページを印刷したシートと第 2 のページを印刷したシートとを異なる排出先に排出させる場合に前記第 2 のページを印刷したシートを排出可能な排出先が前記複数の排出先の中にあるか否かを判定する第 2 判定手段と、前記第 1 判定手段による判定結果、又は前記第 1 判定手段による判定結果及び

前記第2判定手段による判定結果に基づいて、連続シートの同一面に前記第1のページと前記第2のページを連続して配置させるかを決定する決定手段と、前記決定手段の決定に基づいて、前記連続シートの同一面に連続して配置させるページに対応する画像の印刷を前記印刷手段に連続して行わせるように制御する印刷制御手段と、を備えることを特徴とする。